

【リビジョンアップ】

RH850 モデルベース開発環境

Embedded Target for RH850 Multicore V4.03.00, Embedded Target for RH850 V4.03.00

概要

タイトルに記載している製品を以下のとおりリビジョンアップします。

- (1) Embedded Target for RH850 Multicore V4.02.00 から V4.03.00
- (2) Embedded Target for RH850 V4.02.00 から V4.03.00

製品の詳細は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/mbd-rh850-multicore>

1. アップデート対象バージョン

- Embedded Target for RH850 Multicore V4.02.00
- Embedded Target for RH850 V4.02.00

2. リビジョンアップ内容

主なリビジョンアップ内容を以下に記します。

- CS+ライセンスマネージャによるライセンス管理方式を新しく導入
- サポート MCU の追加

2.1 CS+ライセンスマネージャによるライセンス管理方式を新しく導入

V4.02.00 では独自のライセンス管理を行っていましたが、CS+ライセンスマネージャによるライセンス管理方式に変更しました。ライセンスマネージャの詳細は、以下のユーザーズマニュアルをご参照ください。

ライセンスマネージャ V2.01.00 (資料番号: R20UT4075JJ0100)

2.2 サポート MCU の追加

サポートする MCU を以下に記します。

シリーズ	対象マイコン	対応バージョン
RH850/C1x	RH850/C1H	V4.02.00
RH850/E1x	RH850/E1M-S (注)、RH850/E1M-S2 (注)	V4.02.00
RH850/F1x	RH850/F1L	V4.02.00
	RH850/F1K	V4.03.00 にて追加
	RH850/F1KM	V4.03.00 にて追加
	RH850/F1H	V4.03.00 にて追加
RH850/P1x-C	RH850/P1H-C (注)	V4.03.00 にて追加

注: Performance Function 方式による時間測定のみ可能です。Software Trace 方式によるブロック単位性能解析を行うにはサイクル精度シミュレータが必要です。サイクル精度シミュレータについては、弊社営業または特約店までお問合せください。

2.3 改修内容

以下の問題を改修しました。詳細は弊社営業または特約店までご相談ください。

- RHPILS-0001

Simulink モデル中の Subsystem ブロックの出力と、Outport ブロックが接続されている場合の注意事項

3. アップデート方法

弊社営業または特約店経由でのご提供となります。

4. 評価版の入手方法

製品版を購入する前に、製品の機能や性能を評価できます。弊社営業または特約店までご相談ください。

5. 新規購入方法

ご注文の際には、以下の情報を最寄りの弊社営業または特約店までご連絡ください。

価格についても同様にお問い合わせください。

製品名	受注型名
Embedded Target for RH850 Multicore	RTC00CST000000002J
Embedded Target for RH850	RTC00CST000000003J

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	2018.04.01	-	新規発行

ルネサスエレクトロニクス株式会社
 〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

■総合お問い合わせ先
<https://www.renesas.com/contact/>

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。